

# 認知症介護



どのような公的支援があるのか？

認知症の母介護の経験に基づいて

# 母の介護 歴史

	年齢		
	母	私	
1997年	74	49	松が丘引っ越し、同居開始
2011年	88	63	認知症発症
2012年3月	88	63	認知症の診断「物忘れ外来」受診 地域包括センター相談「介護認定 要介護1」 ショートステイ、デイサービス併用開始
2013年9月	90	65	グループホーム入所
2017年4月	93	68	特養転所
2017年9月	94	69	心不全で入院
2017年12月	94	69	療養型病院に転院

# 老いの始まり

- 趣味の刺繍、切り絵、水彩画、細工物等をしなくなった
- 韓国ドラマを見なくなった
- ご近所に友達がいない
- 自治会のサークル活動にも参加しない
- ごろりと横になっていることが多くなった

# 物忘れ外来受診

- 記憶力低下
- 猜疑心、被害妄想
- 攻撃的
- 様々なエピソード.....

親戚に電話

大切なもの、金を取られた

MRI等を含めた診察の結果

=> アルツハイマー型認知症と診断

# 認知症の診断

## 所沢市 認知症初期集中支援チーム(1)

認知症は、「早期発見」「早期対応」がとても重要です。

所沢市では、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活していけるよう、「早期発見」「早期対応」を目指す取り組みを始めます。

### 認知症初期集中支援チームとは？

認知症又はその疑いがある方やご家族のご自宅をチーム員が訪問し、認知症サポート医や地域包括支援センターと協力しながら、相談に応じます。



チームは、認知症専門の医師と医療系及び介護系の専門職から編成されています。

### どんなサポートがあるの？

認知機能の低下により、どのような生活上の困難さがあるのか、ご本人やご家族が困っていることなどを家庭訪問により確認し、最長6か月を目安に医療機関の受診や介護サービス利用のサポート、ご家族への支援など、初期支援を包括的・集中的に行います。

症状に合った対応のアドバイスも行います。

# 認知症の診断

## 所沢市 認知症初期集中支援チーム(2)

### 対象となる方は？

ご自宅で生活している40歳以上の方で、認知症の症状などでお困りの、以下に該当する方が対象となります。

- ・ 認知症の診断を受けていない方
- ・ 認知症の診断を受けたが、治療を中断している方
- ・ 介護保険サービスを利用していない方、又は利用を中断している方
- ・ 何らかのサービスは利用しているが、認知症の症状が強く、対応に困っている方

.....

### まずはご相談ください！

お住まいの地域を担当する**地域包括支援センター**（裏面をご覧ください）  
でご相談をお受けします。

【実施主体】所沢市福祉部高齢者支援課（所沢市並木1-1-1）

電話：04（2998）9120 FAX：04（2998）9138



©所沢市

# ケアマネージャーと相談

- 包括支援センター訪問・相談
- 介護認定申請

# 介護保険（要介護認定・要支援認定） 申請

65歳以上の方と、40歳以上で医療保険の加入者の方が、介護が必要になり、新規で要介護（要支援）認定を受けるとき、認定の有効期間終了後も引き続き介護サービスが必要なとき、または、すでに要介護（要支援）認定を受けている方の心身の状態が著しく変化され、見直しが必要なときに使用する申請書です。

## 用紙サイズ

A4

## 申請方法

介護保険課に持参もしくは郵送

（40歳から64歳の方の新規の申請には、医療保険証も必要です。郵送の場合は写しを同封してください。）

認定調査確認表を作成しました。平成28年8月より、様式第7号の申請書と一緒にご提出下さい。

☞ [認定調査確認表<見本> \(PDF : 290KB\)](#)

### ○申請書類（PDF版）

☞ [介護保険（要介護認定・要支援認定）申請書（様式第7号） \(PDF : 128KB\)](#)

☞ [認定調査確認表 \(PDF : 269KB\)](#)

※両面印刷をしていただき提出をお願いします。

# 介護認定基準 要支援 1、2

## 要支援1【支援によって生活機能の維持・改善が可能な状態】

日常生活は基本的にほぼ自分でできる状態、ただし入浴や排せつなど一部に介助が必要な状態。介護予防サービスを受けることで生活機能の維持または改善ができる可能性が高い状態。

## 要支援2【支援によって生活機能の維持・改善が見込まれる状態】

日常生活は基本的にほぼできるが、時々介助が必要なときがある状態。介護予防サービスの利用により、状態の維持や改善が見込まれる状態。

# 介護認定基準

## 要介護 1、2、3

### 要介護1【時々軽度の介護が必要な状態】

歩行や立ち上がりが時々不安定で介助が必要、また食事や排せつはほとんど自分でできるが、時々あるいは一部に介助が必要なときがある状態。

### 要介護2【軽度の介護が必要な状態】

歩行や立ち上がりには支えが必要で、食事や排せつに介助が部分的に必要な状態。

### 要介護3【中度の介護が必要な状態】

歩行が自分だけではできないこともあり、排せつや身の回りの世話、立ち上がりなどが自分でできず全面的に介助が必要な状態。認知症に伴う問題行動が見られることがある状態。

# 介護認定基準

## 要介護4、5

### 要介護4【重度の介護が必要な状態】

歩行が自分だけではできず、排せつや身の回りの世話、立ち上がりなどがほとんどできず介護なしでは日常生活を営むことが困難な状態。意思の疎通や問題行動や見られることがある状態。

### 要介護5【最重度の介護が必要な状態】

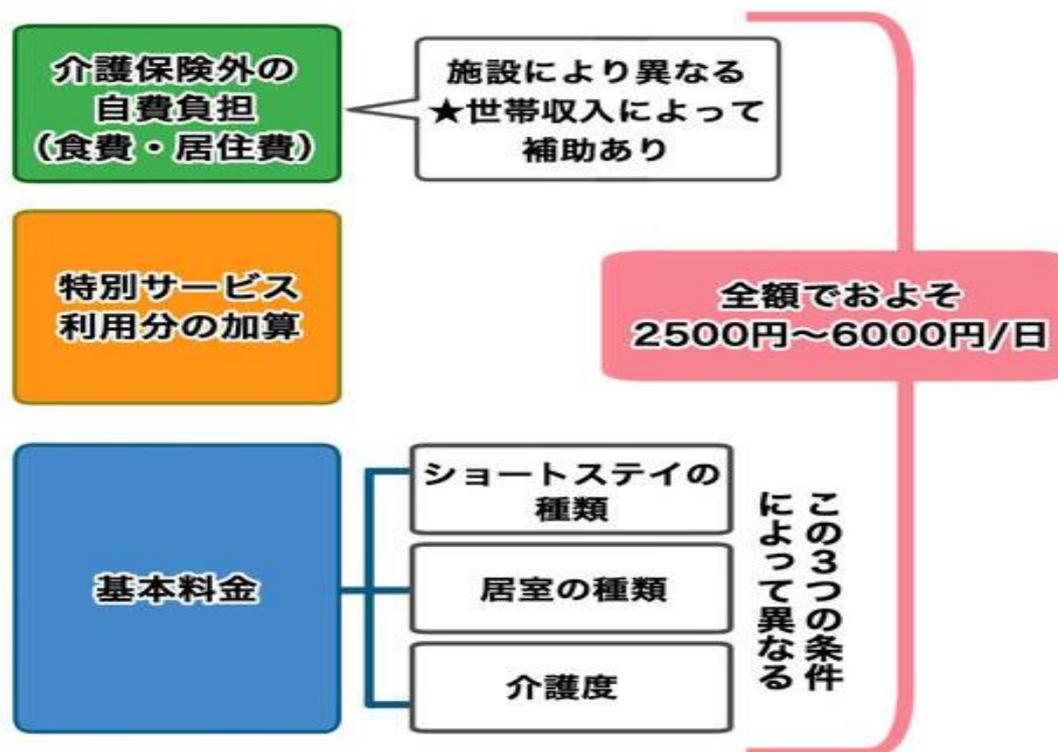
ほぼ寝たきりで食事や排せつ、身の回りの世話、立ち上がりや歩行などがほとんどできず介護なしでは日常生活を送れない状態。また、意思の疎通がほぼ困難で問題行動を起こすこともある状態。

# ショートステイの利用開始

- 24時間介護に疲労困憊  
=> ショートステイの利用を勧められた
- 初めはなかなか馴染めなかった
- 自宅とステイ先とで居場所の混乱
- 帰宅願望
- 介護人との人間関係確立 => 徐々に慣れてきた

# ショートステイ料金

ショートステイの費用の内訳には、基本料金、特別サービスを利用する時の加算分、介護保険外の自費負担分があります。



# グループホームの利用を勧められる

- ショートステイを長期使うようになった（連続30日以内）
- ショートステイだと毎回利用者が異なるため、友達ができにくい
- 「老人ホーム」の利用を考えるように勧められた  
候補の施設をいろいろ見学  
（立地条件、居室の環境、ホームの雰囲気）  
認知症対象のグループホームも見学

# 老人ホームの種類

老人ホーム・介護施設の種類		費用の目安		入居条件				終のすみか
		初期費用	月額	自立	要支援	要介護	認知症	
民間型	<a href="#">介護付き有料老人ホーム</a>	0～数千万円	15万～35万円	△	○	○	○	○
	<a href="#">住宅型有料老人ホーム</a>	0～数千万円	15万～35万円	△	○	○	○	○
	<a href="#">サービス付き高齢者向け住宅</a>	大半が敷金のみ	13万～25万円 ※食事など除く	△	○	○	△	△
	<a href="#">認知症対応型共同生活介護（グループホーム）</a>	0～30万円	13万～20万円	×	△	○	○	△
	<a href="#">シニア向けマンション</a>	数千万～1億円	5万～20万円 ※食事など除く	○	△	△	×	△
公共型	<a href="#">特別養護老人ホーム</a>	なし	6万～15万円	×	×	○	○	○
	<a href="#">介護老人保健施設</a>	なし	8万～20万円	×	×	○	○	×
	<a href="#">介護療養型医療施設</a> ※2018年3月末には廃止	なし	8万～20万円	×	×	○	○	○
	<a href="#">軽費老人ホーム（ケアハウス）</a>	0～数百万円	8万～15万円	×	×	○	○	×

○ 受け入れ可    △ 要相談    × 不可

# 所沢市高齢者福祉施設

平成30年4月27日更新

特別養護老人ホーム			
多床室	1	竜台園	東狭山ヶ丘4-2695-1 ☎ 2926-8088
	2	康寿園	東狭山ヶ丘6-2833-1 ☎ 2926-7711
	3	ロイヤルの園	北野3-1-18 ☎ 2947-1600
	4	所沢やすらぎの里	東狭山ヶ丘5-928-1 ☎ 2921-5522
	5	健寿園	北中2-301-1 ☎ 2921-7733
	6	東所沢みどりの郷	坂之下941-3 ☎ 2951-3000
	7	千寿里	坂之下1153-1 ☎ 2951-5811
	8	飛鳥野の里	神米金505-1 ☎ 2990-2580
ユニット型個室	9	ところの苑	久米1538-2 ☎ 2929-6955
	10	所沢かがやきの里	下新井1249-2 ☎ 2991-7300
	11	アンミッコ	中富1639-3 ☎ 2990-2200
	12	真和の森	下富1206-1 ☎ 2990-1133
	13	ケアカレッジ	三ヶ島5-1445-6 ☎ 2968-8035
	14	本郷希望の丘	本郷266 ☎ 2946-8899
	15	ベテラン館	下富1011-1 ☎ 2946-9522
	16	なみきロイヤルの園	北原町1375-2 ☎ 2991-5050

地域密着型特別養護老人ホーム(ユニット型個室)			
8	飛鳥野の森	神米金505-1 ☎ 2990-1080	
17	平安の森	東狭山ヶ丘4-2678-1 ☎ 2925-5230	

介護老人保健施設			
21	ケアステーション所沢	東狭山ヶ丘6-2823-13 ☎ 2921-1165	
22	さんとも	中富1617 ☎ 2942-3202	
23	雪見野ケアセンター	下富1150-1 ☎ 2990-5300	
24	所沢ロイヤルの丘	北野3-1-16 ☎ 2947-1011	
25	エスポワール所沢	下富1310-15 ☎ 2990-2077	
26	みかじま	三ヶ島5-1636 ☎ 2938-1818	
27	遊	東狭山ヶ丘4-2666-1 ☎ 2929-1177	

認知症高齢者グループホーム			
31	グループホーム上新井苑	山口338-2 ☎ 2903-0188	
32	所沢グループホームそよ風	小手指南5-16-3 ☎ 2926-6960	
33	康寿園グループホーム輝	東狭山ヶ丘6-2796-1 ☎ 2929-8811	
34	グループホーム みんなの家所沢南永井	南永井591-4 ☎ 2951-5671	
35	グループホームかな山	山口2584 ☎ 2903-6131	
36	グループホーム暖家所沢	若狭2-1677-7 ☎ 2947-8711	
37	グループホームえがお	山口522 ☎ 2903-5650	
38	グループホームこころ	小手指南元町1-9-2 ☎ 2947-3914	
39	グループホームひだまり	南永井2-7 ☎ 2991-2727	
40	グループホーム所沢ほほえみ	下新井1249-5 ☎ 2968-6105	
41	愛の家グループホーム 所沢小手指	小手指元町3-6-3 ☎ 2938-3510	
42	グループホームひばりの空	三ヶ島5-1445-7 ☎ 2947-6066	
43	アンジウム所沢	こぶし町30-31 ☎ 2968-6255	
44	グループホームさんとも	中富1622 ☎ 2941-6359	

ケアハウス(軽費老人ホーム)			
4	所沢やすらぎの里	東狭山ヶ丘5-928-1 ☎ 2921-5522	
51	ピアラ小手指	小手指町1-40-1 ☎ 2926-5041	
52	所沢けやき	三ヶ島5-551 ☎ 2947-2741	
53	ケアハウス ロイヤルの園	北野3-1-22 ☎ 2947-1108	
54	ケアハウス 大光園	東狭山ヶ丘6-750-1 ☎ 2929-2233	

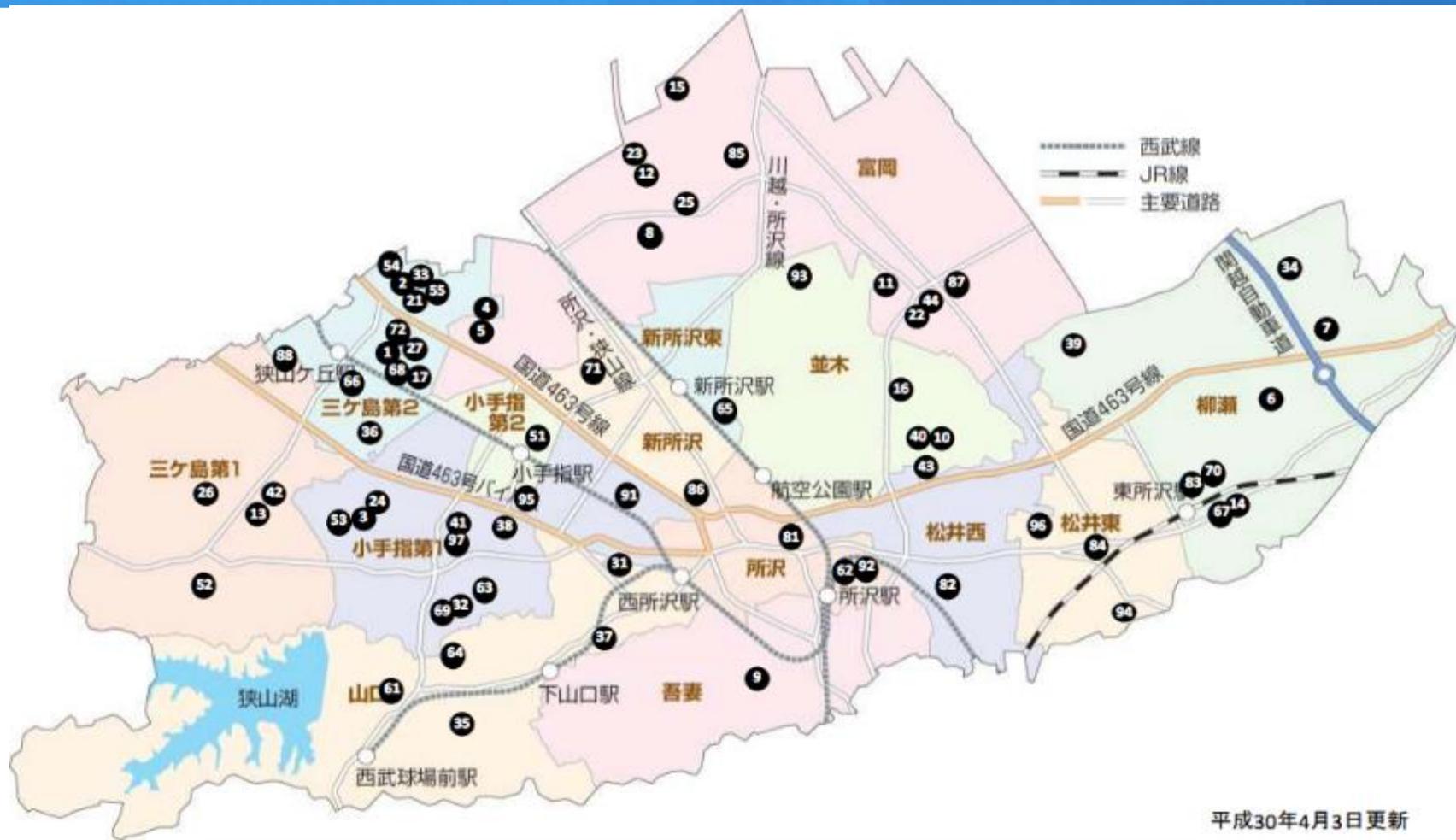
ケアハウス(特定施設入居者生活介護)			
55	ケアハウス狭山ヶ丘	東狭山ヶ丘5-2753 ☎ 2928-6611	

地域密着型 ケアハウス(特定施設入居者生活介護)			
8	飛鳥野の森	神米金505-1 ☎ 2990-1080	

有料老人ホーム			
住宅型	61	ベストライフ所沢	上山口138-1 ☎ 0120-515-472
	62	ベストライフ所沢くすのき台	くすのき台1-8-4 ☎ 2947-8111
	63	ベストタイムアリス	小手指南4-13-4 ☎ 2921-3600
	64	高齢者共同住宅 福祉の森	山口1850-8 ☎ 2921-3600
	65	所沢楽園	松葉町7-24 ☎ 2998-7527
	66	長寿苑	若狭1-2932-1 ☎ 2938-6050
	67	ゆうらく東所沢	東所沢5-14-5 ☎ 2968-3231
	68	西とこざわ翔裕館	東狭山ヶ丘4-2680-3 ☎ 2929-6580
	69	グループリビング アリスの家椿峰館	小手指南6-3-9 ☎ 2949-6647
	70	所澤ハウス	東所沢2-28-14 ☎ 2951-7778
介護付き	71	ライフハウス新所沢	緑町4-45-7 ☎ 2903-7860
	72	憩	東狭山ヶ丘4-2683-2 ☎ 2923-1981
	81	ライフ&シニアハウス所沢	御幸町5-15 ☎ 2925-2212
	82	ニチイケアセンター所沢上安松	上安松907-1 ☎ 2997-0606
	83	SOMPOケア ラヴィール東所沢	東所沢2-10-4 ☎ 2946-5801
	84	ロイヤルレジデンス東所沢	下安松942-1 ☎ 2968-6301
	85	とこざわ翔裕館1号館	下富720-1 ☎ 2943-4165
	86	桂の樹	宮本町2-23-34 ☎ 2923-3695
87	なかとみ悠生苑	中富508-1 ☎ 2942-0015	
88	イリーゼ所沢西	東狭山ヶ丘1-57-1 ☎ 2921-8831	

サービス付き高齢者向け住宅			
91	所沢グループリビングそよ風	上新井5-7-12 ☎ 2920-0300	
92	所沢悠生苑くすのき台	くすのき台3-12-1 ☎ 2993-7750	
93	もみの木	中新井2-286-1 ☎ 2943-6600	
94	なごやかレジデンス東所沢	大宇下安松200-1 ☎ 2951-1616	
95	レジデンシャル小手指Sakura	小手指町4-18-1 ☎ 2941-5522	
96	所沢ライフステーション 華	下安松1521-1 ☎ 2968-5730	
97	エクシア所沢	小手指元町3-26-13 ☎ 050-6861-5625	

# 所沢市高齢者福祉施設マップ



# グループホームとは（1）

入居の条件	要支援 要介護	入居期間	原則、終身利用
入居一時金 （目安）	0～数百万円	月額利用料 （目安）	15～30万円

グループホームは、**病気や障害を抱え、かつ認知症の高齢者が、専門スタッフの援助を受けつつ5人から9人のユニットで共同生活する介護福祉施設**です。

「認知症対応型老人共同生活援助施設」とも呼ばれるこの施設では、それぞれの入居者の能力に応じ、料理や掃除といった役割を担いながら、自立した生活を送ります。

認知症の高齢者が入居する施設として優先度の高いグループホームは、超高齢社会を迎えた今、その数を増やしつつあります。

## グループホームの入居条件

- 1 65歳以上の高齢者で、かつ介護保険で要支援2から要介護5までの認定を受けている方
- 2 医師により認知症の診断を受けた方
- 3 集団生活を営むことに支障のない方

# グループホーム費用明細

## 初期費用

(入居一時金)



## 月々の費用

(介護サービス費)

(その他・生活費)

国・自治体  
負担

自己負担

サービス加算  
1万4,103円

サービス費  
25万3,638円

サービス費  
2万8,182円

サービス加算  
1,567円

居住費  
(家賃など)  
7万8,000円

食費  
4万5,000円

その他の費用  
(共益費・光熱費・  
おむつ・理美容・  
娯楽費など)  
4万3,000円

# グループホームとは（２）

## 生活援助が主で医療ケアはあまり望めない

食事提供	◎	生活相談	◎
食事介助	◎	排泄介助	◎
入浴介助	◎	掃除・洗濯	○
リハビリ	△	買い物代行	○
レクリエーション	◎		

グループホームで提供されるのは、認知症への正確な知識を持った介護スタッフによる食事や掃除、洗濯といった日常生活の介助や、見守り、機能訓練、緊急時における対応などのサービスです。

自立している方から要介護度が高い方、あるいは認知症の方などが入居する通常の有料老人ホームと違い、入居者を身体状況が比較的良好な認知症の方に特化したグループホームでは、認知症の症状が進むのを遅らせることを目的としています。

そのため、中で行われるレクリエーションは、認知症に効果があるとされる音楽療法、園芸療法、あるいは手先を動かすものなどが中心。

また、買い出し、調理、掃除なども、スタッフの介助を受けながら自分たちで行うという特徴があります。

# グループホームとは（3） 9人ユニット制



グループホームの定員は、他の施設とは異なり『定員：2ユニット18人』など、ユニット単位で表されます。

この1ユニットが9人であるのには、**認知症の高齢者を対象とする施設であるグループホーム特有の理由が存在するのです。**

入居者となる認知症の高齢者の方は、新しく出会った人など、今までにないものを覚えたり認識したりするのが

難しい場合が多いと言われています。

そのため、100人などの大人数の施設では、入居者や職員などが目まぐるしく変わってしまい、認知症の高齢者にとって心を落ち着けられる環境ではなくなってしまうのです。

こうした環境では、認知症が悪化し、さまざまな問題行動を起こす可能性もあります。

その点、**9～18人という比較的少ない人数なら、長く生活するうちに、職員や入居者同士を認識し、理解しあえる関係を築きやすく、グループホームの目的である「できるだけ家庭に近い環境で、地域社会に溶け込んで生活する」ということが可能になるのです。**

# グループホームとは（４）

## 地域交流



現在、グループホームにおける認知症のケアは、レクリエーションや日々の生活の中におけるリハビリに留まらず、祭りや公園の掃除など地域の行事への参加を行うなど多様性を持つようになっていきます。

これは、**グループホームが認知症の高齢者の介護施設という枠を超えて、認知症の啓発活動や、在宅介護の認知症の方の相談支援など、地域における活動への可能性を**

**見出し始めた**からです。

こうした活動をする施設の中には、『認知症カフェ』と呼ばれる認知症の方や家族、専門職の方と地域の人々の交流を図る場を作ったり、認知症サポーター養成講座などを開いたりするなど、地域の人々との交流に重きを置くところが増えてきています。

現在、こうした地域との交流や、啓発活動を行っている施設は、全体のおよそ半数にのぼると言われています。

# グループホームでの生活

- 繰り返す帰宅願望
- 見当識の衰え（日時、場所、自分の歳、家族.....）
- 多彩な行事とボランティア訪問
- 広い個室生活
- 入所者は認知症のみ
- 友人ができた（地方からの転居者）
- 2013年9月から17年4月までの3年半

# 特養への引っ越し

- 起床時体が傾き自立歩行困難
- 介護認定 3
- グループホームでの生活困難
- 2017年4月引っ越し、基本的に車椅子生活
- 同年9月心不全で入院
- 同年11月呼吸不全のため挿管
- 同年12月療養病床に転院